

No113 避難準備情報を「避難準備・高齢者等避難開始」に変更



[2016年12月26日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

レッスンの前に、必ずニュースを聞いてください。

上級者向け・・・リンクが削除されている場合は、2ページ目を参照ください。

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161226/k10010820351000.html>

レッスンを始める前に

- ・ニュースを聞き、内容をしっかりと読んでください。
- ・分からない単語は、辞書で調べてください。
- ・一人で音読できるように、練習をしてください。
- ・ニュースの感想を考えてください。

レッスンの進め方

1. 先に講師が読みますので、後に続いて読んでください。
2. 分からないところを質問してください。
3. 内容に対し講師が質問をしますので、答えてください。
4. このニュースが伝えたいことは何か、簡単に説明してください。
5. ニュースを見て思ったこと、感じたことを話しあいましょう。

レッスンの注意点

いっぱい話しましょう。間違えても構いません。

わからないところ、疑問におもったところはどんどん質問しましょう。

間違えたところはメモを取り、レッスンの後に復習をしましょう。

No113 避難準備情報を「避難準備・ 高齢者等避難開始」に変更



[2016年12月26日 NEWS WEBより]

<http://www.asiaq.net>

～上級者向け ニュース記事全文～

避難準備情報を「避難準備・高齢者等避難開始」に変更

ことし8月の台風10号による大雨で、災害弱者の避難を呼びかける「避難準備情報」の意味が正しく伝わらなかったことを受けて、国は、「避難準備情報」の名称を「避難準備・高齢者等避難開始」に変更することなどを決めました。

ことし8月の台風10号による大雨で、岩手県岩泉町では、高齢者などに避難を呼びかける「避難準備情報」が町から発表されていましたが、情報の意味が正しく伝わらず、高齢者グループホームで避難が行われないうちに川が氾濫し、入所していたお年寄り9人が死亡しました。これを受けて国は26日、高齢者や障害者などが避難を開始するタイミングであることを強調するため、「避難準備情報」を「避難準備・高齢者等避難開始」に変更しました。また、直ちに避難するよう自治体が指示する「避難指示」については、「避難指示（緊急）」に変更しました。自治体が、速やかに避難するよう促す「避難勧告」に変更はありません。避難に関する情報の在り方を議論してきた国の検討会では、これまで名称の変更について積極的な意見は少なく、26日にまとめられた提言では、もし名称を変更する場合には実務面での運用を考慮し、できるだけ短くすることや、避難準備の単語は残すべきなどしていました。新たな名称は、26日に全国の都道府県に通知され、今後、自治体が発表する情報として使われることとなります。記者会見した松本防災担当大臣は、「高齢者などが避難を開始する段階であることを明確にするため変更を決めた。来年の出水期までに浸透するよう周知を図りたい」と話しています。